

茨城大学・國學院大學・福島大学の合同ゼミを実施いたしました！

(令和元年度学部後援会による事業支援に関する報告書)

文責：川島佑介

2019年9月1日～3日に、福島大学（林ゼミ）・國學院大学（前田ゼミ）とともに、矢祭リフレッシュふるさとランドにて合同ゼミを開催しました。

本学は、「自治体間連携の現状と課題」という題目のもと、2019年度前半期に準備を重ねてきたプレゼンテーションを報告しました。学生らは、プレゼンテーションの経験を積むと共に、両大学との討論を通じて、知識や認識を深めることもできました。さらに、福島大学からは駅前商店街の再活性化に関する一連の報告を、國學院大学からは「日本語が必要な児童生徒に対する修学支援―川崎市を事例として―」の報告を、矢祭町役場の職員からは「福島山奥から見た国家行政と地方行政の姿」の報告を、矢祭もったいない図書館の職員からは同図書館の沿革や現状ならびにサードセクターの取組みについての講話を、それぞれ聞きつつ、意見交換を通じて、行政学の学習および議論能力の向上に努めました。

さらに、談話やレクリエーションなどの活動を通じて、人間性やコミュニケーション能力の発展にも努めました。



【プレゼン報告の様子①】



【プレゼン報告の様子②】



【矢祭町役場の職員さんの講話を聴く】





【記念撮影の一コマ】



【矢祭町もったいない図書館での講話を聴く】